

- 問1 大隈重信が中心となって結成された政治団体（政党）の名前は何ですか。
- 問2 かつて日本が結んでいた不平等条約において、日本が輸入品にかかる税の額を自由に決められなかったことは、国の経済にとってどのような問題がありましたか。
- 問3 大正時代に広まった、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動のことを何といいますか。
- 問4 1872年に定められた「学制」という制度によって、小学校に通うことになったのはどのような人たちですか。
- 問5 1941年に日本軍がハワイのアメリカ軍基地を攻撃したことで始まった、世界的な規模の戦争を何といいますか。
- 問6 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何といいますか。
- 問7 1868年に明治天皇が神に誓うという形で示した、新しい明治の政治の基本方針を何といいますか。
- 問8 日本が世界の平和を守るための機関である「国際連合」に加盟したのは、西暦何年ですか。
- 問9 明治政府のやり方に不満を持った鹿児島県の士族（武士）たちが、西郷隆盛をリーダーとして起こした、日本で最後となる大きな反乱は何といいますか。
- 問10 1972年に、それまでアメリカの支配下にあった沖縄が、日本に戻ってきた出来事を何といいますか。
- 問11 群馬県に建てられた富岡製糸場は、どのような特徴を持つ工場ですか。
- 問12 1931年に満州で起こった、日本軍と中国軍の戦いから始まる出来事を何といいますか。
- 問13 明治時代、産業の発達にともなっておこった、足尾銅山から流れ出た毒による公害問題のことを何といいますか。
- 問14 1941年に太平洋戦争が始まったことで、世界の状況はどのように変わりましたか。
- 問15 板垣退助が1874年に政府へ提出し、自由民権運動が始まるきっかけとなったものは何ですか。
- 問16 外務大臣の小村寿太郎が1911年に成し遂げた条約改正によって、日本が完全に取りもどすことができた権利は何ですか。
- 問17 明治時代になり、西洋の文化がとり入れられ、都市部を中心に人々のくらしが大きく変化したことを何といいますか。
- 問18 1911年に、日本が自国で税率を決める権利（関税自主権）を取りもどす条約改正に成功した外務大臣はだれですか。
- 問19 1874年に国会開設の要望書を政府に提出して自由民権運動のきっかけをつくり、のちに自由党を結成した人物はだれですか。
- 問20 人間の平等などを説く『学問のすゝめ』という本を書き、多くの人々に読まれた人物はだれですか。
- 問21 日清戦争に勝利した日本が、相手の国から得たものは何ですか。

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 立憲改進黨	大隈重信は、板垣退助の自由党とは別に、立憲改進黨という政党を結成しました。これらの政党は、それぞれが政府に対して政治の変革を求め、日本が国会を開く準備を進める原動力となりました。
問2	答え 外国の品物ばかりが売れて、日本の産業が育ちにくかった	関税（輸入品にかかる税金）の割合を日本が自由に決められないと、安い外国製品が大量に入ってきたときに税金を高くして調整することができません。そのため、日本の国内で作られた品物が売れなくなり、国内の産業の発展が妨げられてしまうという大きな問題がありました。なお、関税は日本の収入になりましたが、税率を低く抑えられたことが問題でした。
問3	答え 大正時代の民主主義の動き	大正時代には、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動が盛んになりました。
問4	答え 6才以上のすべての男女	学制では、身分や性別に関係なく、6才以上のすべての男女が小学校に通うことと定められました。
問5	答え 太平洋戦争	1941年12月に、日本軍がハワイの真珠湾（しんじゅわん）にあるアメリカ軍の基地を攻撃したことで、太平洋戦争が始まりました。この出来事は、それまで続いていた日中戦争を含め、戦いが世界中に広がる大きなきっかけとなりました。
問6	答え 殖産興業	明治新政府が近代産業を発達させるために、外国の技術を取り入れて官営工場を建てた政策を「殖産興業」といいます。
問7	答え 五箇条の御誓文	1868年に示された、明治政府の新しい政治の基本方針を「五箇条の御誓文」といいます。
問8	答え 1956年	日本は第二次世界大戦が終わったあとの1956年に、国際連合への加盟が認められました。
問9	答え 西南戦争	かつて武士だった人たちが、新しい政府の改革に反対して起こした武力による争いです。この戦いに敗れたことで、武力を使って政府に立ち向かう動きは終わりを迎えました。
問10	答え 沖縄の復帰	1972年に、沖縄がアメリカから日本に復帰した出来事を「沖縄の復帰」といいます。
問11	答え 外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた官営工場	富岡製糸場は、外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた、国が経営する官営工場です。
問12	答え 満州事変	1931年に発生したこの出来事は、満州の地で日本軍が中国軍を攻撃したことから始まりました。その後の日本は満州国を設立し、現地の政治を動かすようになりました。この出来事は、日本が長く続く戦争へ進んでいく大きなきっかけとなりました。
問13	答え 足尾銅山鋳毒事件	産業の発達にともなって、足尾銅山から毒が流れ出たことで起こった公害問題を足尾銅山鋳毒事件といいます。
問14	答え 世界規模の戦いがさらに激しくなった	日本がハワイのアメリカ軍基地を攻撃したことで、日本とアメリカの間の戦争が始まりました。これによって、もともと続いていた日中戦争の戦いも合わさり、世界中で戦争の被害や影響がさらに広がることとなりました。
問15	答え 国会開設の要望書	板垣退助は1874年に国会開設の要望書を政府に提出し、これがきっかけとなって自由民権運動が全国に広がりました。
問16	答え 関税自主権	小村寿太郎は、外国から輸入する品物にかかる税金を日本が自主的に決める権利である「関税自主権」を回復させました。
問17	答え 文明開化	西洋の文化がとり入れられて、都市部を中心に人々のくらしが大きく変化したことを文明開化といいます。
問18	答え 小村寿太郎	小村寿太郎は、1911年に関税自主権を回復する条約改正に成功した外務大臣です。
問19	答え 板垣退助	板垣退助は、国民が政治に参加できる国会をつくるよう求める要望書を提出し、のちに自由党を結成した人物です。
問20	答え 福沢諭吉	福沢諭吉は、人間の平等などを説いた『学問のすゝめ』を著し、多くの人々に読まれた明治時代の人物です。
問21	答え 多額の賠償金や台湾	日清戦争に勝利した日本は、相手の国である清から多額の賠償金や台湾などを得ました。